

2010年5月7日

株式会社アップデート

MMD研究所(モバイルマーケティングデータ研究所)

\*\*\*\*\*

～ビジネスマンの外出時におけるインターネット利用に関する実態調査～  
スマートフォンユーザーの8割超がウルトラモバイルPCとの使い分けを検討  
「ソーシャルメディアを利用することで人のネットワークが広がった」約7割

\*\*\*\*\*

MMD 研究所(モバイルマーケティングデータ研究所)では「ビジネスマンの外出時におけるインターネット利用に関する実態調査」を実施致しました。調査期間は 2010 年 4 月 26 日から 4 月 30 日の 5 日間、20-40 代の男性でモバイルインターネットツール(スマートフォン・スマートブック・Wi-Fi 対応携帯電話、ネットブック・モバイルノート PC 等)所有者 647 人から有効回答を得ました。

調査結果では、「ソーシャルメディアを利用することで人とのネットワークが広がった」人が約 7 割に達するなど、blog・SNS・twitter の普及によって「人とのつながり」と「個性の自由な表現」が進展し、生活者とネットの結びつきが一層深まってきていることが伺えます。また、スマートフォンユーザーの 8 割超がウルトラモバイル PC との使い分けを検討しているなど、従来のケータイやモバイル PC に加えて、スマートフォン・ウルトラモバイル PC などモバイルでのネット利用を促進するツールの選択肢が増えている中で、用途や場面に合わせて“それらを使い分ける”という意識が広まりつつある実態が明らかになりました。参考データによると、日本は今や世界トップクラスのワイヤレスインターネットインフラを持つに至っていて、モバイルインターネットツール所有者の中では利用経験が高いものの、全体としては 8%にとどまっているという事実もあります。ワイヤレスインターネット環境に関する正しい情報がさらに浸透し、利用を促すことで日本のネット社会はまだまだ活性化していくものと思われれます。

【調査結果サマリー】

**参考: 日本は世界トップクラスの Wi-Fi 環境が整備されつつあるが**

**日本全体としての Wi-Fi 利用経験者は 8.2%に留まっている実態**

**1: モバイルインターネット対応端末所有者なら Wi-Fi 利用経験者は 9 割**

**最も Wi-Fi 接続をする場所(便利な場所)はカフェ、ファーストフード店**

**2: Wi-Fi を使う理由 トップはメールの送受信**

**3: スマートフォンユーザーの 8 割超がウルトラモバイル PC との使い分けも視野に**

※ウルトラモバイル PC・・・ネットブックなど、ノートパソコンと PDA との中間に位置づけられる PC の規格。

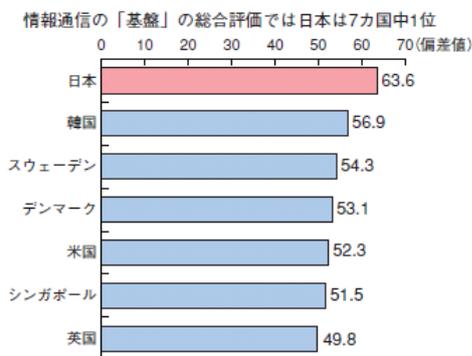
**4: モバイルインターネットツールを選ぶ際重視するポイント「持ち運び」「接続速度」「電波」「文字入力」**

**5: 「ソーシャルメディアを利用することで人のネットワークが広がった」約 7 割**

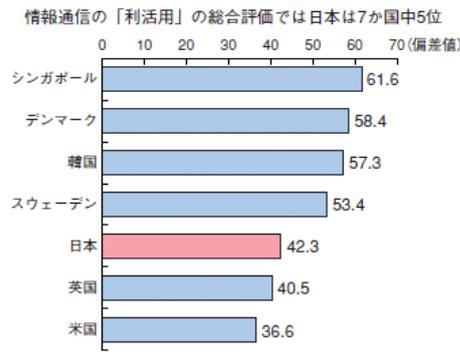
**「ソーシャルメディアはリアルとは違った自己表現ができる」約 4 割**



■情報通信の「基盤」と「利活用」に関する国際ランキング(総務省「ICT関連動向の国際比較調査」(平成21年))



総務省「ICT基盤に関する国際比較調査」(平成21年)により作成



※ 各分野の利用率を合計した平均値から偏差値を算出

(出典) 総務省「ICT関連動向の国際比較調査」(平成21年)

■主なデータ通信カード

・EMOBILE

全国人口カバー率90%超。東京・大阪・名古屋の地下鉄全27路線全駅をエリア化。

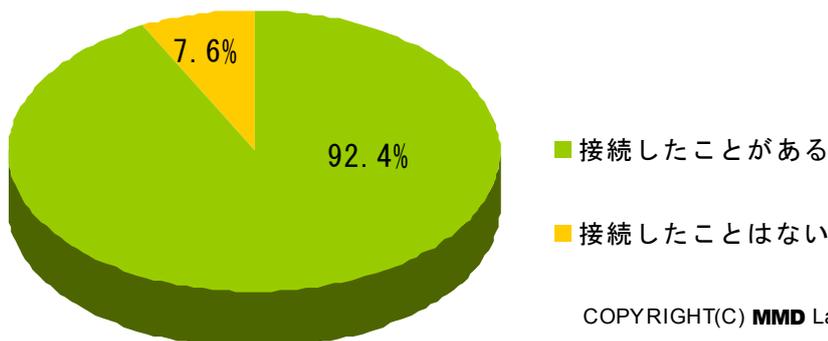
・UQ WiMAX

全政令指定都市、全県庁所在地をエリア化。

・ docomo FO Q: お持ちのモバイルインターネットツールで、外出先(自宅・自社オフィス以外の場所)で携帯端末の電 インターネットに接続したことがありますか？

1: モバイルインターネット対応端末所有者なら Wi-Fi 利用経験者は 9 割  
最も Wi-Fi 接続をする場所(便利な場所)はカフェ、ファーストフード店

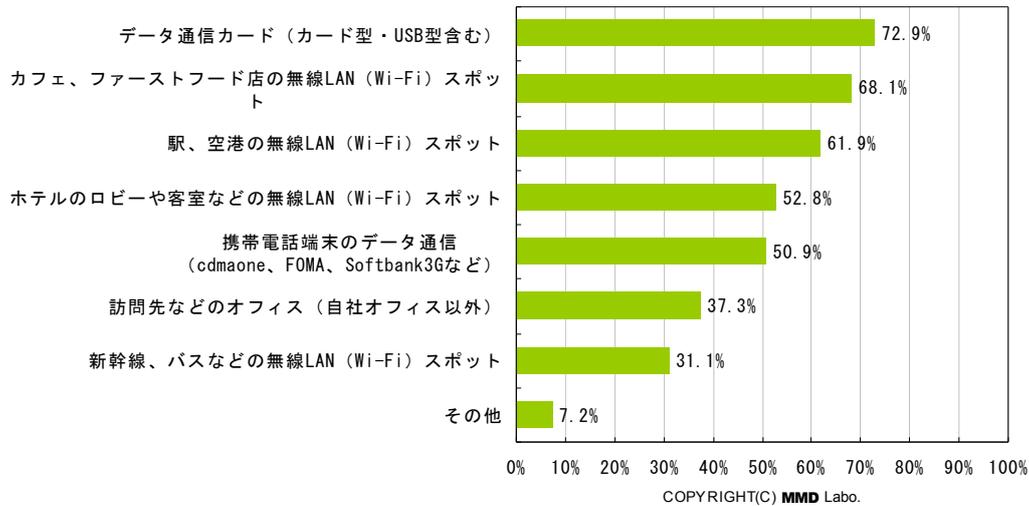
まず、お持ちのモバイルインターネットツールで、外出先(自宅・自社オフィス以外の場所)でインターネットに接続したことがあるかどうかを聞いたところ、約 9 割が接続したことがあると答えた。日本全体での利用経験者はまだ少ないものの、モバイルインターネットツールを所有している人たちにとっては、徐々に Wi-Fi の利用が浸透してきている実態が伺える。また、外出先で Wi-Fi 接続する際に利用したことのあるサービスについて聞いたところ、「データ通信カード」の次に多かったのが、「カフェ、ファーストフード店の無線 LAN(Wi-Fi)スポット」となった。スポットとして最も Wi-Fi が利用されている場所としては「カフェ、ファーストフード店」、次いで「駅、空港」があがった。



COPYRIGHT(C) MMD Labo.

Q: お持ちのモバイルインターネットツールで、外出先(自宅・自社オフィス以外の場所)でインターネットに接続したことがありますか？

Q: 外出先でインターネット接続する際に利用したことのあるサービスを教えてください。

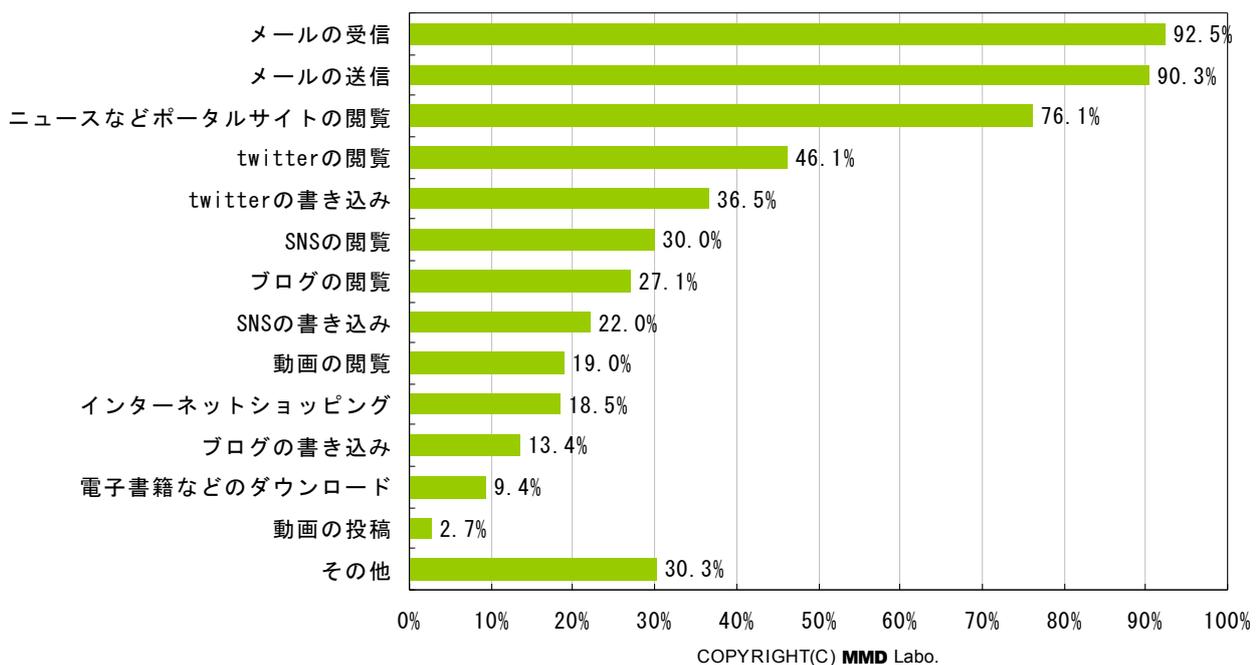


## 2: Wi-Fi を使う理由 トップはメールの送受信

次に、Wi-Fi を使う理由について聞いてみたところ、トップは「メールの送受信」、次いで「ニュースなどポータルサイトの閲覧」、「Twitter の閲覧、書き込み」「SNS の閲覧」などが続いている。

メールでのコミュニケーションや情報収集に加え、ソーシャルメディアなどでのコミュニケーションや情報発信も重視されている傾向が見受けられる。

Q: 外出先でインターネットに接続する理由として当てはまるものを教えてください。

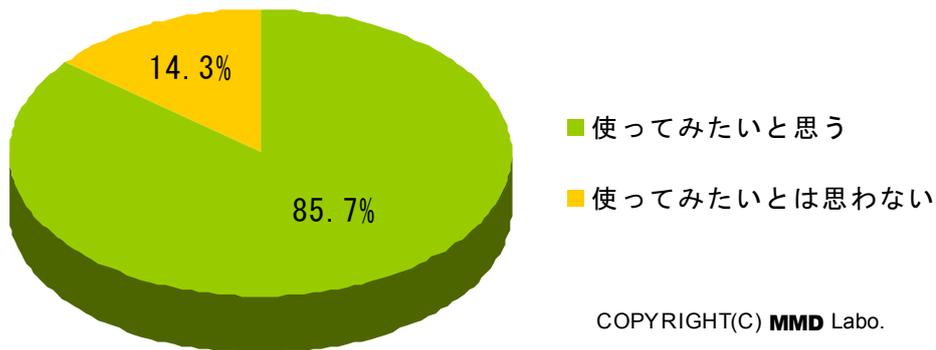


### 3:スマートフォンユーザーの8割超がウルトラモバイルPCとの使い分けも視野に

次に、スマートフォンユーザーに対し、軽量かつ便利なモバイルPCに対する使用願望について聞いてみたところ、8割超のユーザーから「使ってみたいと思う」との回答が得られた。

スマートフォンユーザーの「携帯の2台持ち」が話題となっているが、スマートフォンだけでなくモバイルPCについても選択肢として視野に入れている傾向が伺える。

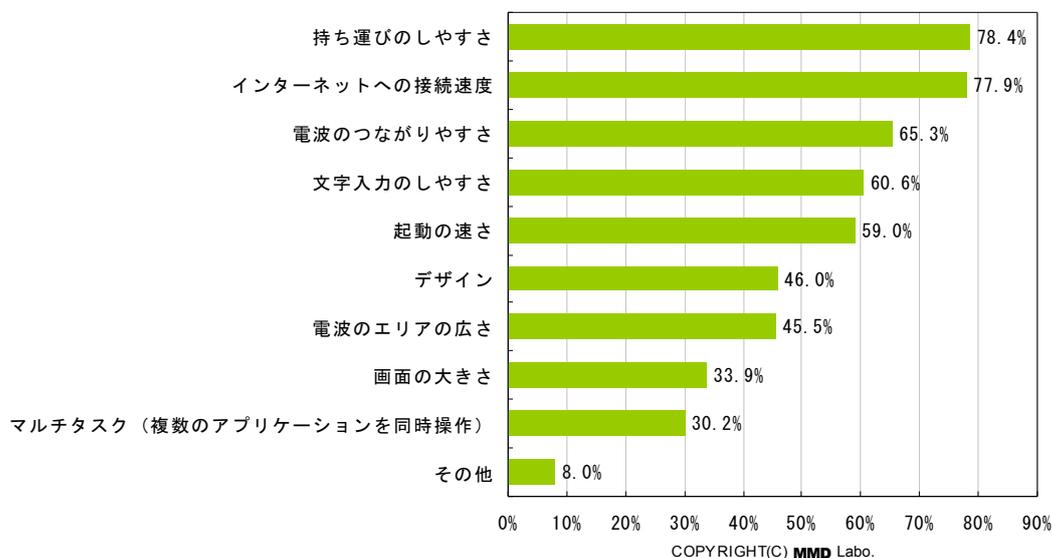
Q: (スマートフォンユーザー限定) 軽く小さくて、文字入力もしやすい便利なモバイルPCがあったら、使ってみたいと思いますか？



### 4: モバイルインターネットツールを選ぶ際重視するポイント「持ち運び」「接続速度」「電波」「文字入力」

次に、外部でインターネットに接続するモバイル端末(PC、スマートフォン含む)を選ぶ際に重視する点について聞いてみたところ、上位には「持ち運びのしやすさ」、「インターネットへの接続速度」、「電波のつながりやすさ」、「文字入力のしやすさ」があがった。スマートフォン利用が増える中、「電波」や「文字入力」などは、スマートフォンにとっての今後の課題と言えるかもしれない。

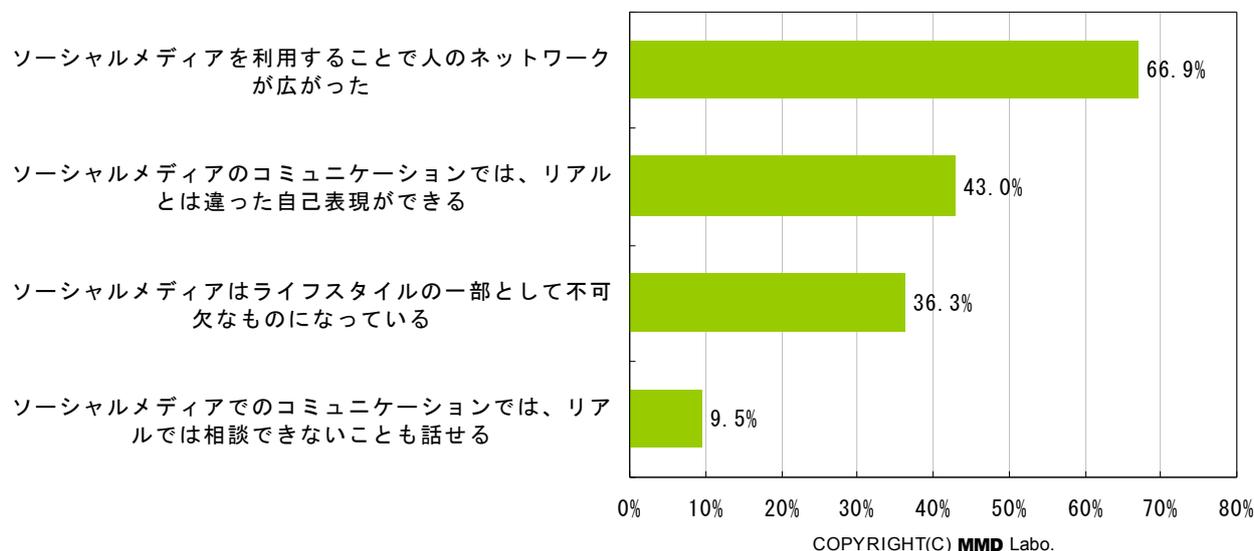
Q: 外部でインターネットに接続するモバイル端末(PC、スマートフォン含む)を選ぶ際、重視する点はどこですか？



## 5:「ソーシャルメディアを利用することで人のネットワークが広がった」約7割

### 「ソーシャルメディアのコミュニケーションでは、リアルとは違った自己表現ができる」約4割

次に、ソーシャルメディア利用者に対して、ソーシャルメディアとの関わりについて聞いてみたところ、「ソーシャルメディアを利用することで人のネットワークが広がった」といった意見が66.9%、「ソーシャルメディアのコミュニケーションでは、リアルとは違った自己表現ができる」といった意見が43.0%となった。



※ リサーチ元

---

MMD 研究所 WEB サイトビジネス会員 (14,000 会員)

株式会社 アップデート <http://www.up-date.ne.jp>

MMD研究所事業部

東京本社 / TEL: 03-5766-3040 FAX: 03-5766-3041

〒150-0011 東京都渋谷区東 3-25-11 TANGO33BUILDING 4F

---

<本件に関するお問合せ先>

MMD 研究所 PR 事務局 (担当: 在原)

Tel.03-5572-6061 Fax.03-5572-6065

E-mail: [y-arihara@vectorinc.co.jp](mailto:y-arihara@vectorinc.co.jp)